

看護しずおか[🌿]

お仕事拝見

特集1 しずおかのママを応援したい P4・5

いい夫婦記念日特集

特集2 がんばる看護職夫婦 P6・7

先人に聞く 忘れられない看護

行政保健師のあるべき姿を求めて(第7回) P3

平成29年度

Vol.4



会員数 20,229名 (平成29年11月1日 現在)

- 保健師…536名 ●看護師…18,088名
- 助産師…763名 ●准看護師…842名

「やっぱりママはかっこいい!」
磐田市立総合病院「子ども参観日」より



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

<http://www.shizuoka-na.jp>

「静岡県看護協会」
お気軽にご利用下さい。



平成29年度第3回定時理事会報告

■ 開催日時 平成29年10月24日(火) 14:00～16:00

■ 会 場 静岡県看護協会第1会議室

出席理事21名、欠席理事1名、定款第38条に基づき、定数11名を満たしていることを確認
出席監事3名、欠席監事:無し

1.協議事項(すべての事項について承認される)

- ①平成29年度中間事業報告
・会務庶務報告 ・教育研修部報告 ・事業部報告
- ②平成29年度中間会計報告
- ③公益社団法人静岡県看護協会指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正(案)
- ④公益社団法人静岡県看護協会育児・介護休業等に関する規程の改正(案)
- ⑤訪問看護ステーション大東の所長の採用について(案)

2.報告事項

- ①関係機関、関係団体の役員、委員の就任について
- ②平成30年「看護の日・週間」企画実行委員会委員について
- ③会員入会の申請状況
- ④災害支援ナース派遣調整合同訓練について

平成30年度静岡県看護協会役員補欠選挙について〈公募〉

現保健師職能理事から平成30年6月定時総会終結をもって退任の意思表示がありましたので残任期間の保健師職能理事を公募します。

立候補の方法	役員に立候補しようとする者は、正会員5名以上の推薦を受けて届出なければならない。(細則第19条)
届出の方法	立候補届出用紙に記入の上、下記宛先に郵送してください。用紙は事務局に請求するか静岡県看護協会ホームページ【お知らせ】からダウンロードしてください。
宛 先	〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ3階 公益社団法人静岡県看護協会 選挙管理委員会宛
締 切 日	平成30年2月28日(木)

平成29年秋叙勲受章おめでとうございます

瑞宝単光章(看護業務功労)

松井泰子氏
(元 浜松医療センター副院長)





先人に聞く 忘れられない看護

行政保健師のあるべき姿を求めて

平成29年度 Vol.3に引き続き平澤ヤヨイさんのインタビューをお届けします。



平澤ヤヨイさん

訪問看護ステーションの立ち上げ

県職員を退職して10か月後に夫がくも膜下出血で倒れ、回復した頃に看護協会から声をかけてもらい、平成7年から5年間務めた。

平成5年に1か所目の訪問看護ステーション清水が開設され、平成7年には、あと4か所の設置計画が残っていた。平成8年から4年間で4か所の訪問看護ステーションの立ち上げに関与した。訪問看護ステーションが必要になりそうな地域を選定して、設置の必要性や事業の内容などを説明しに出向いた。当時は携帯電話もなかったもので、現地に直接出向き、医師会長に会ったり市役所の関係者に会って説明をした。特に、地域の医師会に納得してもらうことが大変だった。

防災計画策定と防災訓練

静岡県看護協会は平成9年8月に県から災害対策基本法に基づき「指定地方公共機関」としての指定を受けた。この役割を果たすために平成10年3月に防災計画を策定した。

防災組織の編成や災害時のネットワークづくりなど行った。東部・中部・西部で防災訓練を行う仕組みも作った。特に、平成11年に行ったモデル事業は、下田市、静岡市、浜松市のモデル地区での防災訓練への参加、医療機関に行った看護師派遣アンケート調査、会員の防災関係研修、防災用作業衣類の制作、防災活動マニュアルの作成、災害支援ナースの育成検討などを行い、具体的な支援体制づくりのマニュアルの基盤事業になったと思う。

会員の協力や関係者・関係機関の協力があったと思うが振り返るとよくやったなあとと思う。



当時作成した静岡県看護協会防災計画書と
地域保健モデル事業報告書



看護協会浜松地区支部が
地域の応急救護訓練に初めて参加

平成29年度 Vol.5 に続く

お仕事拝見

しずおかのママを
応援したい

今回は静岡市内で助産師の新しい働き方にチャレンジし、女性起業家として活躍しているファミリーリンク株式会社の佐藤めぐみさんにお話を伺いました。

interview



ファミリーリンク
株式会社
佐藤めぐみさん

骨盤ケアから始まる出会い

静岡市立静岡病院で助産師として勤務した後、産科クリニックの開業準備のため退職。新設病院の助産師外来の立ち上げや、フリースタイル出産の導入などを行った。

助産師として仕事をしていく中で、骨盤ケアに興味を持ち、トコちゃんベルト®発案者である渡部信子先生の整体セミナーを受講した。セミナーに通ううちに先生と親しく交流するようになり「あなた、しゃべるのが上手いから講師にならなさい」と強く勧められた。当初は先生のアシスタントを務め、次第に講師を任されるようになり、一人で全国各地を飛びまわった。10年間続けていく中で、全国各地に助産師の仲間ができた。渡部先生との出会いが、静岡しか知らない私を大きく変えた。

骨盤ケアを深く知ることで、さらにお産が面白くなった。今は、渡部先生のもとで学んだ骨盤ケアをベースに妊娠中のケアや産後ケアを行っている。

SOHO静岡ビジネスコンテストで最優秀賞を受賞

現代社会は昔のように大家族の中で子育てを経験することもなく、子育ての大変さや楽しさに触れる機会がない。特に初産婦さんにとってはファーストベビーであり、何が分からないのかということすらわからない。何とかするという気持ちで臨み、わからないことはインターネットでひたすら検索し、思い通りにならないと泣きたい気持ちになる。核家族化の進んだこんな社会だからこそ、専門的な知識を持った私達助産師が、これから妊娠・出産・子育てをしていく女性たちの身近なところで支えていく必要がある。このような考

えを、平成27年度のSOHO静岡ビジネスコンテストでプレゼンテーションしたところ、最優秀賞を受賞した。事業企画は「幸せママになる準備スクール 妊娠中から学ぶ母親学級」の開催。妊娠中から始まる子育てを助産師の目線で、少人数制で実技中心の新しいカタチの母親学級を作っていくこと。子育ては本当に大変だと、自らの子育てで実感し、妊娠中からの子育て支援は、助産師の強みを活かすことができると思い、ビジネスプランをまとめた。受賞理由は、助産師等の医療職が事業をすること、女性が活躍する社会が求められ、子育て中の女性をサポートすることが大切であること等が高く評価された。



平成27年度の受賞者の皆様と

株式会社であることの意味

今、多くの女性が働きながら妊娠、出産、子育てをしている。助産師の仕事は広く女性のライフサイクル全般に関わり、支援していくことだと思う。しかし、企業で働く看護師や保健師はいるが、助産師はいない。助産師として企業で働

く女性たちを支援していきたいと考えた。企業には個人の助産師からアプローチするよりも、ファミリーリンク株式会社の助産師として営業をした方が受け入れられやすいと思い、母が作った会社の定款に私の事業を入れ、ファミリーリンク株式会社として活動をしている。

昨年1年間、「貴社の福利厚生サービスに、当社のサービスを利用しませんか」と企業に対し、営業活動を行ったが、人事部のトップには「産休・育休があるから十分だ」と言われてしまった。多くの会社には幅広い年代の男女が働いており妊婦はほんの一握りである。会社が妊婦に特化したサービスを従業員に提供する土壌は、まだないなあと感じた。

これまで企業に関わった事業は、「静岡に特化した自社製品の離乳食を作りたい」という企業のオファーを受け、モニター集めや、銀行で働く妊娠中・育休復帰前の女性向けセミナー行った。

こうした活動を通じて静岡市の子育て支援協議会の会員となった。今年1月には、それぞれに起業し子育て支援をしている歯科医師、精神保健福祉士、キャリアコンサルタントなどの専門職の仲間と、「静岡のママが笑顔になる、プロがプロデュースするプロジェクト“しずおかスマイルプロジェクト”」を立ち上げた。企業の中で子育てについて知ってほしいことはたくさんある。企業へのアプローチも助産師一人より、他の専門職の仲間と働きかけた方が心強い。9月30日にキックオフセミナーを開催した。

活動の場を広げる

8月から“助産師のプチ講座&お気軽相談会”と題して、30分程度の講座を開催している。毎回いろいろな助産師が担当して地域の助産師を知ってもらおうという企画を進めている。第1回目は、開業助産師で出張専門の平野明日香さんに、顔のリンパマッサージを教えてもらい、そのあと育児相談などを行っている。

また、今秋から静岡の助産師に骨盤を知ってもらおうと、“お産が楽しくなる姿勢と骨盤の見方”という講座を開く。5名定員で募集をかけたところ、10人以上の参加希望者が集まった。自分が持っている知識や技術を他人に伝えていく場も作っていききたいと思う。



リンパマッサージを受けるママ

あなたの「かかりつけ助産師」になります

「ファミリーリンクは助産院ですか？」と聞かれると「うーん、ちょっと違うかな、どうしよう〜」と思ってしまう(笑)。ほかの助産院とは向かう方向が違っているかなと思う。でも、一人のママが来れば、助産院と同じようにケアをする。

毎日ブログを書いているので、それを見て話したいと言って来てくれる人もいます。私自身アラフォーで2歳と4歳の子育中。そのためか、アラフォーの人達の参加も多く「アラフォーママのお茶会」を開いている。「おすすめの本」や「子連れランチで行きやすいお店」などのテーマで話し、情報交換をしている。1歳未満の子どもを持つママ達は、子どもとどう過ごすか真剣に考えているので、情報収集能力が高い。また、転勤族のママ達も自分たちの居心地の良い場所を求めて、アンテナを伸ばしている。「身体のこと心配なことは相談に乗るよ。そのほかのことはみんなで一緒に考えていこうね」というスタンスで対応している。意外に経産婦さんの参加も多く、前回のお産の経験から、万全を期したいという強い思いを持ったママ達が多い。妊娠出産に備えた体づくりをめざして、“ワンモアベビー”とかネーミングすると結構集まってくる。



情報交換に集まったママたち

これからの夢

私は、助産師という職業の今後に危機感を持っている。帝王切開率が上昇し分娩も医者が担うことが多くなった。子育て支援も専門職だけでなく、地域の中で普通のママたちも担うようになり、他の職種に代替えされていることが増えてきている。この状況で、助産師という職業は果たして生き残っていけるのだろうか。自分自身が選んだ職業なので、助産師としてこれから何をしていきたいのか真剣に考えなければならないと思っている。

10年・20年後に、企業の中で助産師が、働くマタニティさん・ママ・パパを支えているのが当たり前、という時代が来ることを目標に、日々の指導やケアを続けていきたいと思っている。

いい夫婦記念日特集

がんばる看護職夫婦

11月22日は、いい夫婦の日です。今回は、夫婦で看護職として働く4人の方に①勤務体制②家族構成③ふたりで働き続けられる理由(家事分担や勤務調整など)について執筆してもらいました。



順天堂大学医学部附属静岡病院

田上 美和

私たちは、4歳と2歳の息子2人と賑やかに4人で暮らしています。夫は集中治療室で変則2交代、私は救急外来で時短勤務をしています。

私も夫も、上司とスタッフの理解と協力を得ながら、勤務調整をしてもらっている為に安心して勤務に取り組めるので感謝しています。

私が平日仕事なので夫は平日休みがあると家事をしてくれています。元気一杯の息子たちの相手も全力でしてくれることも安心して働ける一因です。

最近4歳の息子は「パパとママ看護師さんのお仕事しているんだよね!かっこいいよね!ボクも保育園頑張るからパパとママもお仕事がんばってね!ボクも看護師さんになりたいな!ドクターヘリに乗る!」と言ってくれます。夫婦で看護師をしていると息子たちに我慢させてしまう事も多くなってくると思います。しかし私たちが看護師という仕事に真剣に向き合い、誇りを持っていれば息子たちも理解してくれるかな、と思っています。時に大変なこともありますが、息子たちの笑顔と成長が私たちの活力です。

お互い看護師なので理解しあえることも、衝突することもあります。家族で協力し合いながら周りの人に感謝し夫婦で看護師を続けていきたいと思っています。



静岡市立静岡病院

久保 浩

私たちは職場で出会い、結婚してから12年が経ちます。妻は3人の出産、育休を経て、今も私と同じ手術室で働いています。それぞれ月に2日ほどの夜勤と休日の待機を行いながら、長女(11)次女(7)長男(5)の家族5人で生活を送っています。

夫婦で3人の子育てをしながら働き続けられるのは、職場環境と周囲の支えがあるからです。職場では、毎月の

勤務調整や子供の事で急なお休みをいただく時など、上司、同僚の皆さんが快く対応してくださることに感謝しています。

また、家では、お互いができることを協力してやっていますが、最近では5年生になった長女が、御飯を炊いたり、妹や弟をお風呂に入れてくれたりと、手伝いをしてくれます。また、子供の夏休みに住み込みで手伝いに来てくれる妻の母親にも感謝しています。

目まぐるしい日常の中、楽しいこともあれば、辛いこともあります。同じ職場、職種だからこそ、お互いが公私ともに良き理解者、良き相談相手となって支え合っているのだと思います。そして、夫婦ともに家族で過ごす時間に幸せを感じており、それが次への活力となりがんばることができているのだと思います。



中東遠総合医療センター

福海 奈歩

私たち夫婦は今年2月に結婚しました。現在夫婦ともに3交代勤務をしています。

結婚当初はお互い初めて実家を出ての暮らしであったため慣れないことも多く、家事と仕事の両立が難しいと感じることがありました。しかし、夫婦で協力し合い、家族や職場の先輩からアドバイスをもらい、助けをもらいながら仕事に取り組むことができています。

勤務が合わずすれ違いの生活を送ることも少なくはない職業ですが、休みが合う日には家でのごんびりDVDを見たり、美味しいご飯を食べに出かけたり楽しい時間を共有しています。そのときに仕事でどんなことがあったか、楽しかったこと、辛かったこと、色んな話をします。同じ職業だからこそ分かってもらえる安心感があります。

何でも話せる夫婦関係だからこそ仕事も続けていけるのだと思います。これから先大変なことも多いですが、夫婦で協力し合い仲良く過ごしていきたいです。



聖隷三方原病院

高山 ひとみ

私たち夫婦は3歳の長男と1歳の長女と4人で暮らしています。

私は今年の4月に育児休暇から復帰し、夫が救命救急センターで三交代勤務をしているため育児短時間勤務(9:00~16:30)を利用しながら、退院支援看護師として働いています。

夫婦共に働き続けられる理由は、夫や両親の支えや、病棟課長による勤務調整、スタッフの理解があるからだと思います。また、家事分担では、役割を決めずにできる人ができる事をやり、勤務に合わせて子供の保育園の送迎を行い、完璧を求めずに行うようにしています。

そして、もうひとつの理由としては、家族と一緒に過ごす時間を大切にしている事です。少ない時間でもコミュニケーションをとり、その日の出来事を何でも話し合い笑顔の絶えない家族関係に幸せを感じます。

子供もまだ小さく手がかかりますが、お互いの仕事を理解し、尊重して思いやりを持っているからこそ、安心して働くことが出来ているのだと思います。これからも夫婦で協力し、周りの方達への感謝を忘れず、看護師というやりがいある仕事と家庭のバランスをとりながら頑張っていきたいと思っています。

読者の 広場

~Vol.3の感想・意見~

「いわたキッズと親の交流会を終えて」を読み、何か私もお手伝いできないかなと思いました。

認知症ケアの基本のトピックスは興味深く読ませていただきました。

「地域包括ケア病棟」の特集は勉強になりました。

シリーズ 活躍する認定看護師 皮膚・排泄ケア認定看護師 編

静岡県には400人余りの認定看護師がいます。今回は皮膚・排泄ケア認定看護師のうち4人を紹介します。



浦岡 歩

順天堂大学医学部附属静岡病院

私は、看護学生の頃から皮膚・排泄ケア認定看護師と関わる機会がありました。そのときから、認定看護師に対する憧れを持っていたように思います。ですがその時は、自分には遠い存在と感じていました。

外科病棟に配属され7年目を過ぎた頃、『看護とはなんだろう』と悩むことが多くなりました。そんな悩みを聞いて手

を差し伸べて導いてくださったのが、皮膚・排泄ケア認定看護師の先輩でした。

憧れの先輩方に導かれ皮膚・排泄ケア認定看護師となった今、なかでもストーマや褥瘡ケアは、成果が目に見える形で現れるため、とても楽しさ・やりがいを感じています。また、患者さんや家族からの感謝の言葉も日々の活動の励みになっています。



岡 志津香

静岡赤十字病院

私は看護師になり初めに所属した病棟が外科・泌尿器科・婦人科の混合病棟でした。悪性疾患により人工肛門や人工膀胱を造設された患者さんに対して、入院中、排泄物が漏れないように装具選択や退院後に自己管理できるようにストーマのケア指導に多く関わりました。退院後、装具が合わなかったり、皮膚障害を起こした患者さ

んたちは、相談の場が無く、病棟に相談に来ていました。退院後も、患者さんが日常生活で困らないよう継続してケアをする必要性を強く感じ、認定看護師の道に進みました。

病院・在宅・施設など、様々な生活の場で、継続してケアが行えるよう支援させていたきたいです。



中田 博子

中東遠総合医療センター

私が認定看護師を目指したきっかけは、病院の統合でした。統合は今後自分がどのように働か振り返る機会になりました。私は、患者さんと一緒に考え、悩み、笑い、患者さんと向き合っていたと思いました。統合は一つのきっかけでしたが、1人の患者さんとの経験があつたことでした。自分の知識・技術が未熟だったために、ストーマ

の合併症で苦しめてしまいました。患者さんが、自宅でその人らしく生活する為にはどうしたら良いか、専門的に支援ができる様になりたいと思いました。

現在は外来に所属し、ストーマだけでなく様々な皮膚トラブルを抱える方と接しています。一緒に悩み、考え、笑いながらその人らしく支援できる様にと考えています。



新屋 善朗

松田病院

自施設にはオストメイト(ストーマ保有者)の患者会があり、私は入職時からスタッフとして参加し、オストメイトの方と関わる機会がありました。しかし、スキントラブルや日常生活上での悩みなど様々な話を聞くことはあっても何もできない自分がいました。オストメイトの方が少しでも不安なく日常生活が送れるよう専門的な支援が提供できる

ようになりたいと思い、認定看護師を目指しました。

関わりの中で、日常生活での気づきや工夫など、たくさんのことを学ばせていただいています。ケア方法の引き出しを多くもち、創意工夫し個々のオストメイトの方に合ったケアを提供していくことをこれからも実践していきます。

1 セカンドレベル

順天堂静岡病院 長友節子、静岡県立こども病院 中澤 範子

静岡県看護協会主催の認定看護管理者教育課程セカンドレベルが、平成29年9月6日に開講し、県内26施設から33名が受講しています。開講式ではそれぞれが受講する目的を語り、ファーストレベルで学んだものに加え、新たな課題に向け学習を深めています。現在第一線で活躍されている先生方を講師に向かえ、社会背景を踏まえたこれからの看護のあり方について、多角的視点を持った幅広い講義内容から多くの学びを得ています。こうした学びを活かしながら、グループワークを通してこれまで見えていなかった組織の課題を洗い出し、看護管理実践計画書の作成に取り組んでいます。他施設の受講生と学びを共にしながら、楽しく情報交換しあっています。

今後は、この研修で、学び得たものをしっかりと持ち帰り、自施設及び自部署の発展につなげられるようにしたいと考えています。普段の業務から離れる日が多く、不安もあり

ますが、主任・副師長の力を信じ、部署の業務を任せ、研修に参加できていることに感謝し、受講する仲間たちとの絆を大事に33日間の研修を乗り切りたいと思います。



セカンドレベルの仲間たち

2 静岡県看護教員継続研修を実施して

教育研修部 田中 悦子

本研修は静岡県の委託を受け、本協会が開催している研修の一つである。専任教員養成講習会受講生35名と現職の看護教員40名の合計75名の合同研修を8月に2日間に渡って実施した。



グループ発表にコメントする先生

講師には、主体的な学習への取り組みとして現在文科省が推進している「ポートフォリオ・プロジェクト学習を取り入れた災害教育」でご活躍の一級建築士である鈴木敏恵先生をお招きした。テーマは「アクティブラーニングを超えてAI(人工知能)時代の看護教育を!～意志ある学びを叶えるプロジェクト学習・ポートフォリオ・対話コーチング～」であった。「与えられた学びから意志ある学び」をどう創生していくのか、鈴木先生は熱く語られ、受講生の心は揺さぶられた。

今回は「各実習に役立たせるための事前学習になるための方法」をグループ学習で模索した。受講生からは「学生の学ぼうとする意志をどう支えるかが大切」「学生のやる気を引き出すポジティブマインドを取り入れたい」「学習過程の可視化が大切」等多くの感想が寄せられた。3月に残りの1日を残しているが、そこではシラバス作成という課題に取り組む予定である。

3 リーダー研修 ～質的統合法(KJ法)を用いた組織の問題解決技法～

教育委員 増田 良江

看護管理を担うリーダー研修として、質的統合法(KJ法)を用いた組織の問題解決技法を学ぶ3日間の研修を企画しました。講師はKJ法の研究、普及に長年従事されている、情報工房取締役代表、千葉大学大学院特命教授の山浦晴男氏です。35名の受講者は、9月19、20日の2日間で「ケアの質を高めるための自部署の課題と解決策」について、KJ法を用いてグループワークを行いました。

意見のまとまり(島)に表札をつけ、更にシンボルマークでまとめたり、まとまりごとの関連性を図示したりしました。導き出した取り組みテーマの解決策は、イラスト入りのアイデアカードで作成され、自他ともにイメージしやすく説得力がありました。模造紙(意見地図、解決策地図)には、研修生の真剣で積極的な意見が色とりどりに表現されていました。2日間の研修で、実態に基づいた実現可能な解決策を導き出す思考プロセス技法を学んだ研修生は、各自の実行計画に基づき職場で実践をしています。

12月1日は、取り組み過程、効果を撮影した写真を持ち寄ります。グループで写真分析を行い、結果を検証して全体発表を行う予定です。どのような成果が得られたのか、各グループのプレゼンテーションが楽しみです。



グループワークに真剣に取り組んでいる受講生

公益社団法人静岡県看護協会

看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援モデル事業 報告

お問い合わせは、(公社)静岡県看護協会事業部へお願いします。

糖尿病 de つながるナース支え隊

浜松市東区圏域より拡大中

9月浜松市診療所看護職にアンケートを実施し、100余名から回答を得て集計中です。
糖尿病支援に携わる看護師・医師に呼びかけ、ネットワーク会議を開催しました。参加者一人ひとりの熱意が伝わってきました。



I LOVE 看と看をつなぐするが

静岡市駿河区内圏域

9月26日「高齢者スキンケア研修会」を静岡済生会総合病院で開催しました。60名の参加があり、一般的な摩擦やずれで生じた「スキンテア」の予防やケアについても学習しました。



「第1回いわたナース交流会」を開催して

訪問看護ステーションいわた所長 長瀬 由美

今、地域のあらゆる場で看護が活躍することが求められています。しかし、現場で働く一人一人のナースはどこまで役割を自覚し、力を発揮しているのでしょうか？「看看連携」が本当に地域で進んでいるのでしょうか？

そこで、この疑問を解決すべく、磐田市内のナース同士が現状を共有し気軽に繋がっていきたくと考え、「第1回いわたナース交流会」を実施しました。

当日は、病院・診療所・老人保健施設・特別養護老人ホーム・障害者施設・地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・訪問看護ステーション等の現場で働く看護師48名が参加しました。

はじめに、お互いの業務と役割を知るため『意外と知らないナースのお仕事～それぞれの職場の特徴と仕事内容を知ろう～』というテーマで施設紹介を行いました。「特養は想像以上に医療依存度が高いこと」「地域包括支援センターでは総合事業が始まり、少ない職員で沢山の仕事をしていること」など驚くことがたくさんあり、業務や役割の幅の広さを学ぶことができました。

次は、ハイタッチで皆が笑顔になったところで、6～7人ずつのグループで意見交換を行いました。自己紹介、職場の仕事内容の紹介、心にかけていることや困りごとなどをざっくばらんに話し合いました。

あるグループでは、既に地域に密着し、ナースの掘り起しをしていることを知りました。自治会の災害対策の活動のなかで、住民と一緒にエリア在住の潜在ナースや現職ナースの把握をしているそうです。これからは、職場だけの看護師ではなくプライベートでも地域の生活者として、もっと看護を生かせると感じました。

どの参加者も笑顔で「相談ができる人がいるからうれしい」「定期的に開催してほしい」「学習会をしてほしい」など嬉しい意見がたくさんありました。地域の看護が元気に動きだす期待感が膨らみました。

今後、さらに日頃の連携が進み地域全体の看護の質が向上することを目標に、継続して「いわたナース交流会」を行っていきたくと考えています。

次回は12月16日「在宅ならではのスキンケア(仮)」をテーマに、訪問看護ステーションで働く皮膚・排泄ケア認定看護師とともに学習会を予定しています。



届出はお済みですか？

看護師等の届出サイト

とどはるん

1,804人——届出登録
586人——eナースセンター
求職者登録
149人——就職した人

平成28年度は月平均
71人、平成29年度は
10月末までの月平均
は81人が届出登録を
しました。

平成27年10月1日～平成29年10月31日現在

再就業支援コーディネーター始動6か月の活動報告

再就業コーディネーターは今年度4月に誕生。届出制度の周知と登録促進、届出者への情報提供・相談対応により、離職者の潜在化防止と再就業支援活動を実施しています。6月から施設訪問を開始しました。目的は届出登録の周知及びナースセンター利用促進です。9月までの3か月間で22施設に伺いました（東部地区10施設、中部地区8施設、西部地区4施設）。あたたかく迎えていただき、届出担当の方々に具体的な届出手順を理解していただきました。その成果もあり届出者は増加しています。ご協力に感謝します。また、各々の施設が看護職確保に苦勞されている状況、施設や職員への想いを確認することができました。

10月以降も施設訪問を計画しています。引き続きよろしくお願いいたします。

お知らせ

※相談・研修は看護職であればどなたでも受けられます。

(1) 移動相談

県下13のハローワークにナースセンターの就業相談員が出向いて、就業について相談・支援をしています。

1月からハローワーク下田でも相談開始します！

時間：午前9時～12時 予約：不要

	下田	御殿場★	富士	沼津★	三島★	清水★	静岡★	焼津	島田★	掛川★	浜松★	磐田★	浜北	細江★
12月	—	—	—	19日	26日	19日	13日	26日	—	4日	13日	—	19日	—
1月	23日	23日	10日	16日	—	—	10日	—	23日	15日	10日	16日	—	16日

★就職相談会を同時開催中 掛川でも開始！

(2) 研修会 会場は全て静岡県看護協会会館です。

名 称	日 程	申 込	
再就業準備講習会	12月5日(火)・6日(水)・7日(木) 平成30年 2月5日(月)・6日(火)・7日(水)	常時 (TEL/FAX)	吸引の演習や電子カルテについても学べます ブランクのある方、是非ご参加ください
第2回 再就業者 フォローアップ研修	平成30年2月23日(金)		対象者に1月に案内を送付予定
第2回 看護職員 介護施設等 再就業研修	平成30年 2月26日(月)・27日(火)・3月1日(木)	平成30年 2月9日(金) 締め切り	介護施設等での再就業を希望される方を対象とした 再就業研修。介護施設等の看護実践に必要な 認知症の基礎知識や摂食・嚥下ケアなどの講義、 吸引技術演習、介護施設見学

(3) 合同就職相談会を「地域で作る協働開催型就業相談会」として開催します。

※詳細は、ホームページをご覧ください。

(公社) 静岡県看護協会 静岡県ナースセンター

本 所／TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所／TEL・FAX 055-920-2088 下田相談所(毎週木曜日9:00～16:00)／TEL 080-2650-0327

西部支所／TEL・FAX 053-454-4335 天竜相談所(毎週火・金曜日9:00～16:00)／TEL 080-2650-0237

悩みは誰かに話しましょう。

話した内容が他の人や職場に
伝わることはありません。お気軽
にご利用ください。

[専用ダイヤル]

054-202-1780

看護協会
総務部

平成30年度会員継続手続きが始まります

平成29年9月27日の時点で、平成29年度会員手続き完了している方対象に、11月第2週目から日本看護協会より「平成30年度継続のお知らせ」が送付されています。記載内容をご確認ください。変更がない場合は、提出は不要(自動継続)で、年会費を納めて手続き完了です(9月以降手続き完了されている場合は、別途送付予定)。

平成30年度継続することについて「未定」又は「中止」の場合は、年会費納入を保留にすることも可能です。静岡県看護協会まで、お電話にてご相談ください。

退会される方は「退会届」の提出が必要となります。特に「口座振替」指定されている場合は、年内をめどに「退会届」の提出をお願いします。

お問い合わせ 総務部 054-202-1750

看護協会
教育研修部

第6回 静岡県看護学会

「感じよう! 語ろう! 看護の魅力!」

開催日時 平成30年1月20日(土) 10:00~
開催場所 静岡コンベンションアーツセンター グランシップ(10階)
(静岡市駿河区池田79-4) JR東静岡駅南口から徒歩約4分
基調講演 西村ユミ氏
参加費

区分	事前申込	当日申込
会員	2,500円	3,500円(会員証の提示が必要)
会員外	3,500円	4,000円
学生	500円	500円

申込 静岡県看護協会ホームページからお申込みください。
(当日参加は、抄録がない場合もありますので、なるべく事前申込ください)
申込締切 平成29年12月25日(月)
問合せ 教育研修部 054-202-1760

医療安全情報
平成29年度 第4弾

医療安全推進のための取り組み

働き続けられる職場づくり推進委員会

口頭指示や依頼をした際、送り手の意図した内容が伝わらず、受け手が間違って解釈した事例が報告されています。口頭指示の間違ひは、患者に大きな影響を及ぼすこともあり、送り手・受け手共に注意が必要です。

意図した内容		間違って解釈した内容	
執刀医	(胃管を)抜いてください	麻酔科医	(胃の空気を)抜いてください
医師	(喉まで挿入したが、上部消化管の)検査をしていない	看護師 看護助手	検査をしていない(ため、内視鏡は使用しなかった)
医師	検査当日、薬(アスピリン)を飲ませてください	看護師	検査当日、(前投)薬を飲ませてください
看護師	塩化ナトリウム注10%を(端末に)打ってください	研修医	塩化ナトリウム注10%を(患者に)打ってください

◆本医療安全情報は、口頭指示の際、薬剤の単位や量、希釈の条件を明確に伝えなかった「医療安全情報No.27:口頭指示による薬剤量間違い」や、疑義照会の際に内容が伝わらなかった「医療安全情報No.84:誤った処方の不十分な確認」以外の事例が対象です。

参考:公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療安全情報 URL:http://jcqh.or.jp/

事故を予防する取り組み

- ・口頭による指示や依頼をする際、送り手は相手に意図が伝わる言葉を使用する。
- ・口頭による指示や依頼を受ける際は、対象物を復唱して確認する。



クイズに答えると、抽選で5名様にクオカードが当たる!

次の4文字熟語の□に入る語を並びかえてひとつの熟語を作ってください。

大 □ □ 成

□ 日 千 □

答え. □ □

応募方法

葉書又はメールに答えをお書きのうえ、下記にお送り下さい。
正解者の中から、抽選で5名の方にクオカード(1,000円分)を差し上げます。
当選者は「Vol.5」に掲載させていただきます。(ペンネーム可)

右記内容をご記入のうえ、応募してください。
●答え ●氏名 ●所属 ●電話番号 ●〒 ●住所
●看護しずおか感想 ●看護協会へのご意見

お寄せいただいたご意見・ご感想は、看護しずおかに掲載させていただく場合があります。

締め切り 12月22日(金) 消印有効

葉書の場合の宛先

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25
静岡県看護協会 総務部 看護しずおかクイズ係
※はがきが62円に値上がりがしていますので応募の際はご注意ください。

メールの場合の宛先

メールアドレス
kango@shizuoka-na.jp

当選者

「Vol.3」のクイズの答え: 月見

ペンネーム ひなたん様・ペンネーム ヨッコ様
伊東晴美様・鈴木久良子様・佐藤美幸様



公益社団法人 静岡県看護協会

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ3階
TEL.054-202-1750 / FAX.054-202-1751 編集責任者:渡邊昌子

平成29年11月27日発行